

Tuuli

トゥーリ

2018年7月15日発行

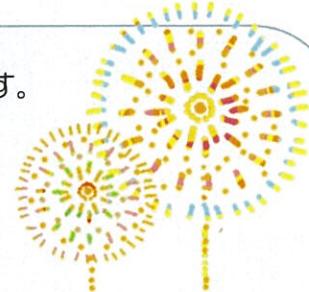
納涼大会のお知らせ

いよいよ納涼大会が間近に迫ってきました。詳しいお知らせをいたします。

- ◆日 時： 8月3日（金）18:00 ~ 20:00
- ◆場 所： 晴れ→至誠ホームけやき広場 雨→至誠ホーム本館内
- ◆内 容： 益踊り、おはなし、模擬店、お遊び、花火など

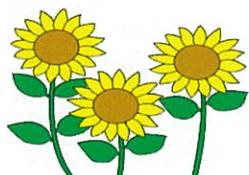


当日、ボランティアをお願いしている皆様には、17時から受付を開始させて頂き、
17時30分より、配属先の方にご案内し、活動内容の説明等をさせて頂く予定です。
ボランティアの皆様もぜひ利用者の皆さんとご一緒に楽しんでください！



第16回至誠福祉セミナーのご案内

- ◆日 時： 平成30年7月27日（金）18:15受付開始 18:30~21:00 終了予定
- ◆場 所： 女性総合センターアイム ホール（立川駅より徒歩5分）
- ◆主 催： 社会福祉法人 至誠学舎立川 研修委員会
- ◆参 加 費： 無料 学生の方、地域の方、ボランティアの皆様どうぞご参加ください。
- ◆内 容：
 - I 基調報告
至誠学舎立川の新しい挑戦
～障がい者福祉の「総合化、多機能化、包括化」事業への取組み
理事長 橋本正明
 - II 施設実践報告
 - (1) まことくらぶの実践からみえてくるもの～20年を振り返り～
児童事業本部 ワークセンターまことくらぶ 支援員 武田稔弘・中島梢・早川充
 - (2) めざせ！みんなで休憩45分
保育事業本部 小百合保育園 看護師 濱本亜矢子・小向和枝
保育士 飯山麻衣
 - (3) サービス向上に向けて～ヘルパーの負担軽減の視点から～
高齢事業本部 至誠キートスケアセンター・ホームヘルプ
訪問介護 芳村光守・川田郁美
 - (4)(仮称)至誠ホームオン二(至誠錦二丁目特養ホーム等)開設に伴う地域調査
～「看護小規模多機能型居宅介護」に焦点をあてて～（中間報告）
高齢事業本部 至誠高齢福祉研究所「看多機」地域調査委員会 栗原文男



II 施設実践報告

- (1) まことくらぶの実践からみえてくるもの～20年を振り返り～
児童事業本部 ワークセンターまことくらぶ 支援員 武田稔弘・中島梢・早川充
- (2) めざせ！みんなで休憩45分
保育事業本部 小百合保育園 看護師 濱本亜矢子・小向和枝
保育士 飯山麻衣
- (3) サービス向上に向けて～ヘルパーの負担軽減の視点から～
高齢事業本部 至誠キートスケアセンター・ホームヘルプ
訪問介護 芳村光守・川田郁美
- (4)(仮称)至誠ホームオン二(至誠錦二丁目特養ホーム等)開設に伴う地域調査
～「看護小規模多機能型居宅介護」に焦点をあてて～（中間報告）
高齢事業本部 至誠高齢福祉研究所「看多機」地域調査委員会 栗原文男

III 講評

明星大学人文学部 福祉実践学科 山井理恵 教授

タイトルのTuuliとはフィンランド語で「風」を意味します。皆様のもとにさわやかな風をお届けしたいと願っています。

連絡先

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 Tel: 042-527-0035 Fax: 042-527-2646
E-mail: shisei-volunteer@shisei.or.jp HP: <http://www.shisei.or.jp>



ボランティアとわたし

至誠ホームでは、多くのボランティアさんのお力により、至誠ホームを支えて頂いております。今回はその中で月1回、和光ホームにて書道クラブのボランティアをして下さっている境田さんのご紹介をさせて頂きます。

境田さんは、平成26年10月より至誠ホームで活動をはじめ、今年の感謝のつどいでは感謝状をホームより送らせて頂きました。今まで自分がしてきたことが誰かのお役にたてられないか、書の楽しみを自分以外の人と分かち合えたら、という思いから至誠ホームに自ら足を運んで下さり活動がスタートしました。境田さんはいつも笑顔で、周りの方々の気持ちを和ませて下さり、毎回活動に参加されている皆様とともに、書の時間を楽しんで下さっています。以下に境田さんのお言葉をご紹介させて頂きます。

私のボランティア活動は、クラブに参加されているみなさんの優しい笑みと「ここにちは～！」の挨拶を交わすことから始まります。日頃、自由に遊んでばかりいる私も、この日ばかりは、「書道の先生」となり、朝から気も引き締まります。

果たして、口下手な私に「先生」という役割が務まっているのかどうかは、未だ定かではありませんが、月1回だというのに、忘れることなく、参加して下さる皆さんがいらっしゃるということは、とりあえず「良かろう」ということでしょうか。（笑）

以前、書は私にとって、自己表現でもあり、書を通じて、人生における色々な学びを多少は得たであろうと思ってもいます。現在は師から離れ、個人的に気が向けば筆を運ぶような感じで、書とはつかず離れずの気まぐれな関係です。

しかし、ボランティアを通して、改めて「書が好きである。」ということに気づかせてもらいました。それは、紛れもなく習字クラブの皆様と、実はもう一つ、こちらも月に一度、至誠特養の方で書道クラブの先生のサポートをさせて頂いているのですが、そのクラブでお会いするみなさまのおかげなのです。

お手本とにらめっこしながら、何度も筆を走らせていらっしゃる様は、何度みてもいいものです。

私にとってボランティアは特別なことではなく、自分以外の誰かとお互いの時間や経験をシェアできるだけでなく、何より自らが「喜び」で満たされるというおまけつきの、なんともありがたい機会だと思っている次第なのであります。



熱中症にはお気をつけ下さい！



まだ7月だというのに30度越えの毎日で、「暑い！」しか言葉が出ません。毎日暑い中、ボランティアの皆様には汗だくになりながらも足を運んで頂き、感謝の言葉しかありません。

今年の暑さは、35度越えることも多く、熱中症のニュースも毎日テレビで取り上げられています。

熱中症予防対策として、水分をこまめにとる、毎日の食事を通してほどよく塩分をとる、エアコンや扇風機を適度に使って睡眠環境を整え、睡眠中の熱中症を防ぐと同時に、ぐっすりと睡眠をとることで熱中症にならないよう体調を整えることが大切、などと言われています。

皆様が、猛暑の中ホームの玄関から入ってきて下さると顔もほころび、暑さも吹っ飛び日々元気を頂いておりますが、ホームまでの行き帰りだけでも暑さ厳しく体力も奪われることだと思います。

活動に際し、ご自身の体調を優先して決して無理はなさらないようにお願いしたいと思います。

まだまだ猛暑は続くかと思います。十分体調には気をつけてお過ごし下さい。

